

藤川小だより

平成28年度 第9号 平成28年12月16日 薩摩川内市立藤川小学校

年の暮れ、餅つきに思うこと

藤川小学校校長 吉村康博

銀杏の紅葉も終わりに近づき、落ち葉が地面を黄色くじゅうたんのようにならなっています。いよいよ年の瀬を迎え、寒い日が続くようになってきました。そんな中、12月の第2土曜日恒例の餅つき体験を行いました。この日は風もなく晴天で、作業を進めやすい絶好の日となりました。今回の餅つきの餅米は、書川県様より藤川米をいただきました。杵や臼を使って突き上げる餅は、たくさんの道具とたくさんの人の力が必要だということを準備された道具を見ながらつくづく感じました。前日から職員総動員で作業道具の準備や餅米の下ごしらえをしました。普段やり慣れない仕事は、迷いも多く互いに意見を交わしながらの作業でした。しかし、いっしょに活動しみんなで考え仕上げていく楽しさがありました。

さて、当日は、米を蒸す作業、餅をつく作業、できた餅を丸餅にする作業、そして、学校で育てたサツマイモと餅を混ぜ「ねったぼ」を作る作業、手分けして作業を進めました。参加したほとんどの子どもたちと大人が交代で餅をつく体験をしました。本校での餅つきは最後ということもあり、参加のお母さん方も懸命に杵を振り上げていました。子どもたちや職員、保護者（夫婦での参加がありました。）が、力を合わせて大きな歓声と笑い声が尽きない中で、たくさんの餅が出来上がりました。出来上がった餅は、格別な味でした。自然に笑顔があふれました。

地域でつくられた餅米を材料にして、色々大変と思われる作業もみんなで目的の一つに力を合わせて取り組めば、苦労を楽しさに変えて最後の達成感の喜びをみんなで共有することができる事を実感する時間となりました。また、人手を多く必要とする年の瀬の行事ですが、新年を迎える準備を人が集い交流するこのような行事は、これからは子どもたちにとって必要な行事だと感じました。



がんばった持久走大会

12月7日（木）に校内持久走大会を行いました。子どもたちは、これまでに朝の活動や体育の時間に練習を重ね、力を伸ばしてきました。好天にも恵まれ、ぼかぼか陽気の本番は、これまでの記録を更新するという強い気持ちで挑戦しました。ゴール目指して走り抜く子どもに、沿道からたくさんの声援をいただき、一人一人の力となって全員完走することができました。



薩摩川内元気塾

12月2日（金）薩摩川内元気塾にて、絵本作家の太友剛先生による絵本の読み聞かせやマジック、音楽演奏が行われました。子供達は、素敵な世界に導かれ、とても楽しかったと大満足の様子でした。



地震・火災避難訓練



12月5日（月）は、避難訓練が行われました。今回は、理科室を出火場所とし、地震によって火災が起こったことを想定した訓練でした。消火活動も体験しました。あわてず落ち着いて行動することの大切さを実感できました。

「人権の花」運動閉会式

12月14日（水）は、「人権の花」運動の実施校として、これまでの活動を締めくくる閉会式が行われました。この活動は、ひまわりの栽培を通して、優しさや思いやりの心を育てることをねらいとしたものです。今後も児童の情操を豊かにし、人権尊重の思想高揚に努めていきます。



もちつき大会



12月10日（土）に校内もちつき大会を行いました。今年、書川県様よりもち米を提供して戴き、児童全員が臼や杵を使って餅つきを体験することができました。学校で収穫した薩摩芋入りの餅（ねったぼ）も大好評。とてもおいしく仕上がりました。また、正月用のお飾りにと「お供え餅」を藤川コミセンにも届けることができました。

入賞おめでとう



第18回南九州市かわなべ青の俳句大会

特選 5年 児島 桃子

「ハウセンカ バネの中から 種が出た」

入選 6年 永里 洋介

「ばあちゃんは 手だけでおどる ぼんおどり」

第21回トンぼろ芸術村コンテスト 書道部門

入選 5年 川畑 春香

第6回まごころ児童絵画展

まごころわくわく賞 5年 藤田 樹

スマイル賞 6年 永里 洋介

1月の行事予定

1月	1日（日）	藤川天神拝賀式
	8日（日）	鬼火焚き
	10日（木）	3学期始業式
	11日（水）	漢字力・計算力テスト
	11日（水）	～17日（火） 家庭学習パワーアップ週間
	12日（木）	家庭教育学級
	14日（土）	たこあげ大会 カルタ取り大会
	18日・19日	鹿児島学習定着度調査
	24日（火）	食に関する指導
	29日（日）	とうとう天神梅マラソン大会

